

平成28年度 第6回千葉県湾岸地域渋滞ボトルネック検討WG 議事概要

1. 日時：平成29年1月31日（金）15:00～15:40

2. 場所：千葉国道事務所 202会議室

3. 出席者

八尾 光洋（関東地方整備局 千葉国道事務所長）[座長]
川路 隆之（代）（関東地方整備局 首都国道事務所長 計画課長）
鈴木 秀和（代）（関東地方整備局 道路部 道路計画第一課 係長）
松山 隆雄（関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長）
松實 崇博（関東地方整備局 道路部 計画調整課長）
北岡 聡（千葉県 県土整備部 道路計画課長）
槌谷 和己（千葉市 建設局 道路部長）
鵜澤 政幸（代）（千葉県警察本部 交通部 交通規制課 管理官）
谷中 慎（東日本高速道路(株)関東支社 総合企画部 総合企画課長）
川田 敏（東日本高速道路(株)関東支社 千葉管理事務所長）
齊郷 範明（東日本高速道路(株)関東支社 市原管理事務所長）
木曾 伸一（東日本高速道路(株)関東支社 千葉工事事務所長）
川野 祥弘（代）（首都高速道路(株)計画・環境部 快適走行推進課長代理）

4. 議事

(1) 挨拶

・ 関東地方整備局 千葉国道事務所長

(2) 審議

・ 京葉道路の渋滞対策について

<委員からの主な意見等>

■京葉道路の渋滞対策について

- ・ 既存幅員で対策を行うと走行しにくくなるという利用者の声もあるが、交通容量は増やしていく必要がある。
→安全性を考慮した上で、路肩を確保していきたいと考えている。
- ・ 穴川ICの対策についても必要ではないか。
- ・ 貝塚ICから千葉東JCT（上り線）の渋滞対策でトンネル（案）を示されているが、貝塚遺跡については、文化庁との協議も含め、市教育委員会と共に千葉市としても積極的に協力していきたい。
- ・ 穴川ICから貝塚IC下り線の対策後、松ヶ丘IC周辺に渋滞の先送りがないか。
- ・ 京葉道路の交通容量拡大に伴い、一般道の改善も図られるので、更なる整備を期待している。
- ・ 武石ICは、上下線ともにオフランプが渋滞しているという地元の声がある。

以上